

記者発表資料
平成29年10月6日
宮城県立視覚支援学校
担当 教頭 及川 幸樹
電話 022-234-6333

点字ブロック啓発活動について

視覚障害者の歩行時の痛ましい事故が相次いでおります。

全国の視覚支援学校では、視覚障害者の安全な歩行環境づくりのため、「点字ブロック啓発活動」を行っており、本県では、下記のとおり実施します。報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

- 1 行事名 点字ブロック啓発活動
- 2 日時 平成29年10月11日（水） 13:30～14:20
- 3 場所 JR東日本仙台駅 東西自由通路及び駅構内（2階）
- 4 内容 啓発用ティッシュ、チラシの配布と呼びかけ
- 5 参加者 宮城県立視覚支援学校生徒（中学部・高等部）、保護者、職員
宮城県視覚障害者福祉協会
仙台市視覚障害者福祉協会
日本盲導犬協会仙台訓練センター職員、盲導犬ユーザー
- 4 その他
 - ・後日の取材、資料提供も可能です。取材いただけるときは、下記担当までお知らせください。
 - ・詳細は別紙要項のとおりです。

担当 教頭 及川 幸樹
電 話 022-234-6333
F A X 022-234-7974
メー ル k-oikawa@miyagi-mogakko.myswan.ne.jp

(別紙)

平成29年度 点字ブロック啓発活動 要項

宮城県立視覚支援学校PTA
宮城県立視覚支援学校 共催

- 1 目的 点字ブロックの上に自転車等の車両や荷物などが無作為に置かれている現状を改善し、視覚障害者の歩行の安全を守るために、点字ブロック等の理解・啓発を行う。
- 2 内容 宮城県立視覚支援学校の保護者・教職員・生徒、関係団体が協力して仙台駅構内で点字ブロックの理解・啓発ラベルを入れたポケットティッシュを通行人に配布し、理解・啓発を図る。
- 3 日時 平成29年10月11日(水) 13:30～14:20
- 4 場所 JR東日本仙台駅 東西自由通路及び駅構内(別紙)
- 5 参加予定者 本校生徒8名(中学部・高等部普通科)及び教職員、保護者
宮城県視覚障害者福祉協会会員
仙台市視覚障害者福祉協会会員
日本盲導犬協会仙台訓練センター職員、盲導犬ユーザー
- 6 内容 啓発用ポケットティッシュ及びチラシの配布。

7 会場図

